

公営企業会計決算特別委で論戦



和泉なおみ都議は十一月十四日、小池知事が出席した都議会公営企業会計決算特別委員会で、日本共産党都議団を代表して質疑にたち、水道料金の減免拡充、独立行政法人化された都立病院の体制、東京東部地域の洪水対策（二面）などについて都の対応を質しました。

水道料金が払えず 給水停止が激増



「減免制度拡充をもとめる」

和泉都議の質問によって、今年になって都内で水道の給水停止が行われている世帯が激増していることが明らかになりました。

水道を止められている世帯は昨年は十万五千件であったものが、今年はすでに上半期だけで九万件にのぼっており、ほぼ倍増の状況です。

和泉都議はシングルマザーの支援団体が行ったアンケート調査で「おコメが買えなかったことがあった」人が56%「水道料金を滞納している」人が19%いたこと。それらの人達が「入浴の回数を減らして生

活している」ことなどを紹介して、「こうした深刻な事態がひろがる



「都立病院を直営に戻せ」

今年七月に都立病院は独立行政法人となって、都の直営から「都立病院機構」となり、都の病院会計もなくなりまし。病院会計が都議会

となりまし。

和泉都議は「独立行政法人、都立病院機構」がコロナ対策をはじめ行政的医療を拡充するために、職員増員計画や職員育成計画をもっているか、と質しましたが都は何も答えられませんでした。

和泉都議は「都立病院を直営に戻すことをもつづけていくことを改めて表明する」と述べまし

都国保運営協議会

来年度八・九%の値上げ想定



「都も国も財源を入れて

値上げを抑えよ」

十一月二十四日、東京都国保運営協議会が開かれ和泉なおみ都議は委員として出席し「都は国保料値上げを抑えるために力を尽くせ」と強く要求しました。

当日の会議に提出された資料によると、仮計数の段階という断りがあるものの、来年度の国保料は八・九%の値上げが必要とされています。

いま、八・九%という大幅な値上げに、都内各区市町村に衝撃が走っています。和泉都議は会議で「年金は下げられ、



物価は高騰しつづけている。その時に国保料をこのように大幅に値上げされたら文字通りの

生活破壊となる。都も国も生活防衛のために一般財源から投入してでも値上げを抑えるべきだ」ときびしく論陣をはり、要求しました。



日本共産党 都議会議員

和泉なおみの
さわやかレポート

NO.75 2022.12

和泉なおみ事務所 葛飾区東立石 3-25-8

TEL 5671-0850 / FAX 5671-0851